

【研究概要】

現在、アレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎の診断基準が統一されていないという課題がある。本研究の目的は、全国調査によりアレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎患者の有病率、及びその詳細な臨床的特徴（フェノタイプ）を明らかにすることである